

中津市木村記念美術館企画展「小鹿田焼と民藝」

担当：社会教育課歴史博物館 工藤（電話 0979-23-8615）

大分県を代表する伝統工芸の小鹿田焼を取り上げた展覧会です。人々の日用の器として古くから親しまれてきた小鹿田焼。本年は、地域の陶製品であった小鹿田焼が全国的に知られるようになったきっかけの一つである柳宗悦、バーナード・リーチらの来窯から、70年の節目の年です。本展では小鹿田焼の器や、リーチが小鹿田焼に刺激を受けながら制作した作品の展示を通して、小鹿田焼の魅力や民藝運動との関わりや歴史をご紹介します。

展覧会情報

会 期：令和6年2月10日(土)～3月25日(月)

会 場：中津市木村記念美術館

開館時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)

休 館 日：火曜日

観 覧 料：一般200円、高校生・大学生100円、
中学生以下無料

主 催：中津市木村記念美術館



「小鹿田焼 飛び鮑文大皿」 大分県立美術館

バーナード・リーチ「鹿文大皿」(1954年)
小鹿田焼協同組合

関連イベント

●ギャラリー・トーク(学芸員による展示解説)

日時：2月18日(日)、3月20日(水・祝) 14:00～

会場：中津市木村記念美術館展示室

※申込不要、観覧券が必要

●ワークショップ「オープン粘土でカンタン制作体験！」

家庭用オープンで焼成可能な粘土を使用して、器の成形体験を行います。

日時：3月3日(日) 13:30～15:00

会場：小幡記念図書館視聴覚室

定員：15名(先着順、小学生未満保護者同伴)

料金：無料

申込：中津市木村記念美術館へ電話(22-7767)か直接来館にて受付。受付は2月1日開始。